



千八百七十九年四月十二日刊行「ジヤパンガゼット」新聞抄譯  
日本定約改正委員ニ示スノ書

大蔵省  
翻譯課

4161





千八百七十一年四月十二日刊行

「ジャパン・ガゼット」抄訳

天正十一年  
大隈侯爵邸

和田信郎譯

蓋シ自由貿易ト保護貿易トノ論場ニ常ニ議論紛々トシテ氷炭  
 意ヲラザリシガ今ヤ將ニ自由貿易家ノ堅城タル根柢ヲシテ増  
 々堅固ナラシメントスルノ事情ヲ現出セリ即チ彼ノ公爵刊ル  
 ビ「子爵」ランブル「ク」及「フルト」ルノ三氏ハ近來英國貿易  
 ノ衰頹ヲ以テ英廷ノ自由主義ヲ採レルニ職由シタルニ非スト  
 確言シ断乎トシテ保護財政或ハ輸出入ヲ平均セントスルガ如  
 キ策ハ到底寸效ヲ奏スルヲレトセリ又最近新約克ノ豪商ノ  
 意見ニ保護主義ヲ非トスルニ至レリ是我輩ヲレテ大ニ感慨ヲ  
 惹起ナシタル所ナリ今其論主ニ就亦交定約改正ノ事ヲ擔任ス  
 ル日本紳士ノ為ニ大ニ鑿ルニ是ル所アルヲ以テ我輩ハ茲ニ之  
 ラ抄出シテ參觀ニ供セント欲スルニ左ノ如シ

蓋し近世ノ文明國ニシテ米國ノ如ク賦税ノ重ヲ負擔スルモノハ未ダ之レアラスト雖モ幸ニシテ其重荷ヲ脱却スルノ日ハ特ニ違セントスルニ至レリ即チ定約改正ノ期是也抑モ米國人ニシテ内國製造保護ノ為ニ課スル所ノ海關稅ヲ間接ニ其囊中ヨリ出ス所少クニアラザルナリ而シテ其關稅ノ重キガ為ニ徒ニ内國生産ノ費用ヲ増殖シテ高貴ノ物品ヲ製造セシムルニ外ナラス令其海關稅額ニ就平均四割ト着做ス氏ト千八百六十五年ヨリ七十六年ニ至ル十二年間米國人民ノ内國製造品ヲ購求シテ拵一ル金額ハ千八百五十七年ノ海關稅則施行中ニ輸入セル外國品ヲ購求シテ拵一ル金額ニ比スレバ年二割ノ多ヲ増殖シタルニシテ是保護ノ為ニ課スル所ノ海關稅ノ昔日ニ薄クシテ今日ニ重キガ故ニ然ラシメタリト雖モ勸業ノ為ニ特ニ内也ノ諸産ヨリ徵収スル稅額ニ至テハ

亦僅々ニアラザル也即チ試ニ内國製造品ノ産出額ヲ年六億磅ト概算スルモ其勸業ノ收稅額ノ如キハ少クモ年一億二千万磅ニ下ラザルベシ果シテ然レバ海關稅額ヲ除クモ猶ホ且ツ右十二年間ニ米國人民ハ政府ニ於テ製造ヲ獎勵センガ為メノ費用トシテ殊ニ十四億四千万磅ヲ其囊中ヨリ浚ヘラレシルニ非ズヤ此金額ノ巨大ナル實ニ國債ノ三倍ニ當ル豈莫大ニ徒費ニ非ズヤ而シテ其製造ノ現況如何ヲ問フ昔日ノ繁昌ニ似テ蓋シ外ハ海關稅ノ重アリ内ハ此ノ如ク勸業ノ為ニ課収スル稅額ノ巨大ナルアリ然リト雖モ實ニ米政府ノ幣藏ニ一ツシテ増殖シタルナレ然レバ亦内地一般歳入ノ四分一ヲ以テ此保護財政ノ費途ニ供辨スルモ尚ホ或ハ足ラザルヲ恐ルニ而已

右ハ新約克ノ豪商輩ノ意見書ヲ抄出スル所ニシテ保護財

政ノ為ニ人民ノ重荷ヲ履任スル定規ニ於テハ真トニ此ノ如ク  
シテ苟モ妄想飾言ナキハ敢テ疑團ヲ容ルベカラズ如何ト  
ナレバ其意見ヲ是認シテ主張スル者ハ多クハ皆實際事ニ從  
フノ製造者ナレバナリ而シテ此輩ハ令回ノ定約改正ノ期ニ  
於テ其海關稅則ニ二箇ノ大綱ヲ確定センコトヲ切望スルノ人  
人ナリニ大綱トハ何ゾ曰ク諸未製物ノ輸入稅ヲ廢棄スルコ  
ト及ヒ輸入ヲ奨励シテ貿易ヲ伸張スルコト是ナリ蓋シ彼ノ豪商  
ノ主トシテ其二綱ノ制定ヲ輿論ニ贊シ定約改正ノ際ニ於テ  
偏ニ之ガ確定ヲ希望スル所アレバナリ

